

# 完了後の評価個表

整理番号 10 - 1

事業名	(林業地域総合整備事業) 森林居住環境整備事業	都道府県	福岡県
ふりがな 地域(地区)名	おくやめ 奥八女地区	事業実施主体	福岡県 八女市 (旧黒木町、矢部村、星野村)
関係市町村	八女市 (旧黒木町、矢部村、星野村)	管理主体	八女市
事業実施期間	H13 ~ H17 (5年間)	完了後経過年数	5年

事業の概要・目的	<p><b>位置等</b> 当地区は、福岡県南部に位置する八女市の東部地域にあって旧八女郡黒木町、矢部村、星野村で構成されている。全般に山地地形で、東端は大分県日田市と接しており、その地域を源流とする矢部川が西に向かって流れている。矢部川とその支流に沿って集落が点在している、県下有数の林業地である。</p> <p><b>森林の状況</b> 当地区の森林面積は、22,956haで、そのうち22,108haが民有林となっている。民有林の人工林率は約83%(18,452ha)と県平均の約66%を大きく上回っており、主な構成としてスギ、ヒノキ林がほとんどを占めている。そのうち、間伐等の保育対象となる 年齢から 年齢級の森林は4,854haで約26%を占めている。</p> <p>また、地区内民有林のうち水源涵養保安林が9,209ha、土砂流出防備保安林が3,624ha等、全体で13,285ha(60%)が保安林に指定されており、適正な整備による森林の公益的機能の高度発揮が期待されている。</p> <p><b>当地区を整備する目的・意義</b> 当地区においてはこれまでに18,452haの人工林が造成され、森林蓄積は着実に増加しているものの、その多くは保育・間伐等が必要な段階にある。森林所有者等の森林整備に対する意欲の低下が懸念される中で、森林の有する公益的機能の高度発揮に対する国民の期待が高まっていたところである。</p> <p>また、当地区には森林整備を効率的に実施するための根幹となる林道等の路網が十分に整備されていなかったことから、適切な森林整備の遅れが目立っていた。</p> <p>このため、林業生産基盤の整備や森林の公益的機能の高度発揮等を目的として、施業の必要な森林への到達時間の短縮、労働力や資材の効率的な移動等により林業労働の軽減及び森林施業コストの低減を図り、森林整備を促進することを目的に林道を整備した。</p> <p>また、地区内の山間部に点在している集落の生活環境を改善するため、用水施設や防火水槽の整備を実施した。</p> <p><b>(事業概要)</b></p> <p><b>森林基幹道整備</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><small>ほしの</small> 星野線</td> <td style="width: 15%;">車道幅員 4.0m</td> <td style="width: 15%;">開設延長 3,169m</td> <td style="width: 30%;">利用区域面積 1,670ha</td> </tr> <tr> <td><small>きたやべ</small> 北矢部線</td> <td>車道幅員 4.0m</td> <td>開設延長 3,735m</td> <td>利用区域面積 1,181ha</td> </tr> </table> <p><b>森林管理道</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><small>だいらはなむね</small> 平花宗線</td> <td style="width: 15%;">車道幅員 3.0m</td> <td style="width: 15%;">開設延長 1,779m</td> <td style="width: 30%;">利用区域面積 64ha</td> </tr> <tr> <td>平花宗線</td> <td>車道幅員 3.0m</td> <td>改良延長 260m</td> <td></td> </tr> <tr> <td><small>めがのどいま</small> 女鹿野～土井間線</td> <td>車道幅員 3.0m</td> <td>開設延長 2,337m</td> <td>利用区域面積 133ha</td> </tr> <tr> <td><small>なかまたかす</small> 中間～高の巣線</td> <td>車道幅員 3.0m</td> <td>開設延長 2,185m</td> <td>利用区域面積 55ha</td> </tr> <tr> <td><small>ひいでもみづる</small> 日出～縦鶴線</td> <td>車道幅員 3.0m</td> <td>開設延長 580m</td> <td>利用区域面積 94ha</td> </tr> <tr> <td><small>ひむきなかむら</small> 日向～中村線</td> <td>車道幅員 3.0m</td> <td>開設延長 1,050m</td> <td>利用区域面積 114ha</td> </tr> <tr> <td><small>みさかきわだ</small> 三坂～木和田線</td> <td>車道幅員 3.0m</td> <td>開設延長 1,547m</td> <td>利用区域面積 54ha</td> </tr> <tr> <td><small>きつら</small> 木浦線</td> <td>車道幅員 3.0m</td> <td>開設延長 800m</td> <td>利用区域面積 246ha</td> </tr> </table>	<small>ほしの</small> 星野線	車道幅員 4.0m	開設延長 3,169m	利用区域面積 1,670ha	<small>きたやべ</small> 北矢部線	車道幅員 4.0m	開設延長 3,735m	利用区域面積 1,181ha	<small>だいらはなむね</small> 平花宗線	車道幅員 3.0m	開設延長 1,779m	利用区域面積 64ha	平花宗線	車道幅員 3.0m	改良延長 260m		<small>めがのどいま</small> 女鹿野～土井間線	車道幅員 3.0m	開設延長 2,337m	利用区域面積 133ha	<small>なかまたかす</small> 中間～高の巣線	車道幅員 3.0m	開設延長 2,185m	利用区域面積 55ha	<small>ひいでもみづる</small> 日出～縦鶴線	車道幅員 3.0m	開設延長 580m	利用区域面積 94ha	<small>ひむきなかむら</small> 日向～中村線	車道幅員 3.0m	開設延長 1,050m	利用区域面積 114ha	<small>みさかきわだ</small> 三坂～木和田線	車道幅員 3.0m	開設延長 1,547m	利用区域面積 54ha	<small>きつら</small> 木浦線	車道幅員 3.0m	開設延長 800m	利用区域面積 246ha
<small>ほしの</small> 星野線	車道幅員 4.0m	開設延長 3,169m	利用区域面積 1,670ha																																						
<small>きたやべ</small> 北矢部線	車道幅員 4.0m	開設延長 3,735m	利用区域面積 1,181ha																																						
<small>だいらはなむね</small> 平花宗線	車道幅員 3.0m	開設延長 1,779m	利用区域面積 64ha																																						
平花宗線	車道幅員 3.0m	改良延長 260m																																							
<small>めがのどいま</small> 女鹿野～土井間線	車道幅員 3.0m	開設延長 2,337m	利用区域面積 133ha																																						
<small>なかまたかす</small> 中間～高の巣線	車道幅員 3.0m	開設延長 2,185m	利用区域面積 55ha																																						
<small>ひいでもみづる</small> 日出～縦鶴線	車道幅員 3.0m	開設延長 580m	利用区域面積 94ha																																						
<small>ひむきなかむら</small> 日向～中村線	車道幅員 3.0m	開設延長 1,050m	利用区域面積 114ha																																						
<small>みさかきわだ</small> 三坂～木和田線	車道幅員 3.0m	開設延長 1,547m	利用区域面積 54ha																																						
<small>きつら</small> 木浦線	車道幅員 3.0m	開設延長 800m	利用区域面積 246ha																																						

	<p>用水施設整備</p> <p>かみつきあし 上月足地区 用水施設新設 1基 対象戸数 27戸</p> <p>かわくぼ 川久保地区 用水施設新設 1基 対象戸数 7戸</p> <p>もり がし 森 檜地区 用水施設新設 1基 対象戸数 7戸</p> <p>しもまつお 下松尾地区 用水施設改良 1基 対象戸数 23戸</p> <p>し おり 枝 折地区 用水施設新設 1基 対象戸数 25戸</p> <p>こしきいわや 古敷岩屋地区 用水施設新設 1基 対象戸数 8戸</p> <p>ひろうち うえぼる 広内・上原地区 用水施設新設 1基 対象戸数 23戸</p> <p>林業集落内防災安全施設整備</p> <p>ふゆの 冬野地区 防火水槽 1基</p> <p>む た 無田地区 防火水槽 1基</p> <p>かや き 柏ノ木地区 防火水槽 1基</p> <p>さんじやき 左手上地区 防火水槽 1基</p> <p>しやうやむら 庄屋村地区 防火水槽 1基</p> <p>総事業費 3,108,300千円 (当初総事業費 1,986,000千円)</p>
費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>平成23年度時点における費用対効果分析の結果は、以下のとおりである。 平成14年度に森林基幹道2路線の整備を追加した。</p> <p>総便益 (B) 6,800,467千円 (事業採択時 3,171,318千円) 総費用 (C) 5,892,094千円 (事業採択時 1,886,057千円) 効果分析 (B/C) 1.15 (事業採択時 1.68)</p>
事業効果の発現状況	<p>林道の整備により施業地までの到達時間の短縮、作業コストの低減等が図られ、着手前5年間の森林整備面積640haに対し、事業完了後5年間は1,166ha(1.8倍)に増加した。用水施設の整備により、降雨等の影響なく良質な生活用水が安定的に供給されるようになり、住民の生活環境が改善された。 防火水槽は、山林や住宅における火災発生時の初期消火用の設備として機能を果たしている。</p>
事業により整備された施設の管理状況	<p>当事業により開設された林道は、八女市が定めた林道管理規定に基づき適切に管理されており、定期的に除草作業及び側溝清掃等が行われている。 用水施設については八女市の施設として各地元管理組合によって、防火水槽については地元消防団によって、それぞれ定期点検が行われており良好に維持管理されている。</p>
事業実施による環境の変化	<p>林道整備により、森林施業地までの到達時間の短縮等により林業従事者の労働条件の改善や整備に係るコストの低減が図られ、森林組合等による森林整備の実施面積が開設前に比べに増加するなど、森林所有者の森林施業に対する意欲が向上している。 林道開設による野生動植物の生息、生育環境の悪化、渓流水の流量の減少などの影響は見受けられない。 用水施設の整備により、良質な生活用水が安定的に供給されるようになり、山村住民の生活環境が改善された。 防火水槽の設置により、山林や住宅火災が発生しても早期に消火できる態勢が整備された。</p>
社会経済情勢の変化	<p>路網整備に伴い森林組合に高性能林業機械が導入され、効率的な森林施業や労働強度の軽減が図られるとともに、県が平成20年度から取組んでいる、森林環境税による荒廃森林(人工林)整備の促進が図られている。</p>

<p>今後の課題等</p>	<p>森林整備に対する森林所有者の意欲が徐々に向上されているものの、木材価格の低迷等により、未だ森林整備が十分とは言えない状況にある。今後は、さらなる路網の整備や施業の集約化、更なる高性能林業機械の導入等を行い、効率的かつ低コストな施業を推進し、林業生産性を向上させる必要がある。</p> <p>また、事業により整備された施設については、引き続き適切な維持管理を行っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元の意見： 林業生産基盤の骨格となる森林基幹道が整備がされたことから、今後は支線・枝線となる林業専用道や森林作業道の整備や施業の集約化等により効率的で低コストな施業を推進していきたい。（福岡県） 林道が整備され、森林整備を行う環境が改善された。今後は、地域や森林所有者に対し普及啓発を行い森林整備を促進していきたい。（八女市） 用水施設や防火水槽が整備されたことにより、生活の利便性や環境が改善されたとともに、生活に安心感が出た。今後は市と連携して適切な維持管理に努めたい。（上月足地区他11地区自治区）</li> </ul>
<p>評価結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性： 森林施業を効率的に行う基盤となる路網整備や、山村住民の生活の安定化に資する用水施設整備及び防火水槽の設置が求められていたことから、事業の必要性が認められる。</li> <li>・ 効率性： 現地に応じた工種・工法が採用されるとともに、事業実施にあたっても切盛土量の抑制等によりコスト縮減が図られたことから、事業の効率性が認められる。</li> <li>・ 有効性： 林道整備により森林へのアクセスが容易となり、作業効率が向上し、森林整備が促進されており、今後も一層の効果発現が見込まれる。また、用水施設及び防火水槽の設置によって住民の生活環境の改善及び安心・安定が図られており、事業の有効性が認められる。</li> </ul>

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林居住環境整備事業

都道府県名: 福岡県

地域(地区)名: 奥八女地区

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	69,999	
	木材利用増進便益	146,250	
	木材生産確保・増進便益	1,231,238	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	363,544	
	森林管理等経費縮減便益	6,007	
	森林整備促進便益	4,132,525	
森林の総合利用便益	ふれあい機会創出便益	184,794	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	413,233	
維持管理経費縮減便益		80,741	
山村環境整備便益	生活用水確保便益	164,015	
	生活安定確保便益	8,121	
総 便 益 (B)		6,800,467	
総 費 用 (C)		5,892,094	
費用便益比	$B \div C = \frac{6,800,467}{5,892,094} = 1.15$		

# 森林居住環境整備事業 奥八女地区(福岡県)概要図

凡 例	
旧市町村境 (現在は八女市)	——
区 域	——
施工箇所番号	①～⑳
施 工 箇 所	○ 〰
一 般 国 道	——

林道名	用水施設
① 星野線	⑩ 上月足
② 北矢部線	⑪ 川久保
③ 平花宗線	⑫ 森 檜
④ 女鹿野～土井間線	⑬ 下松尾
⑤ 中間～高の巣線	⑭ 枝 折
⑥ 日出～樅鶴線	⑮ 古敷岩屋
⑦ 日向～中村線	⑯ 広内・上原
⑧ 三坂～木和田線	防火水槽
⑨ 木浦線	⑰ 冬 野
	⑱ 無 田
	⑲ 柏ノ木
	⑳ 左手上
	㉑ 庄屋村

